

## これまでの経過と今後のスケジュール（予定）

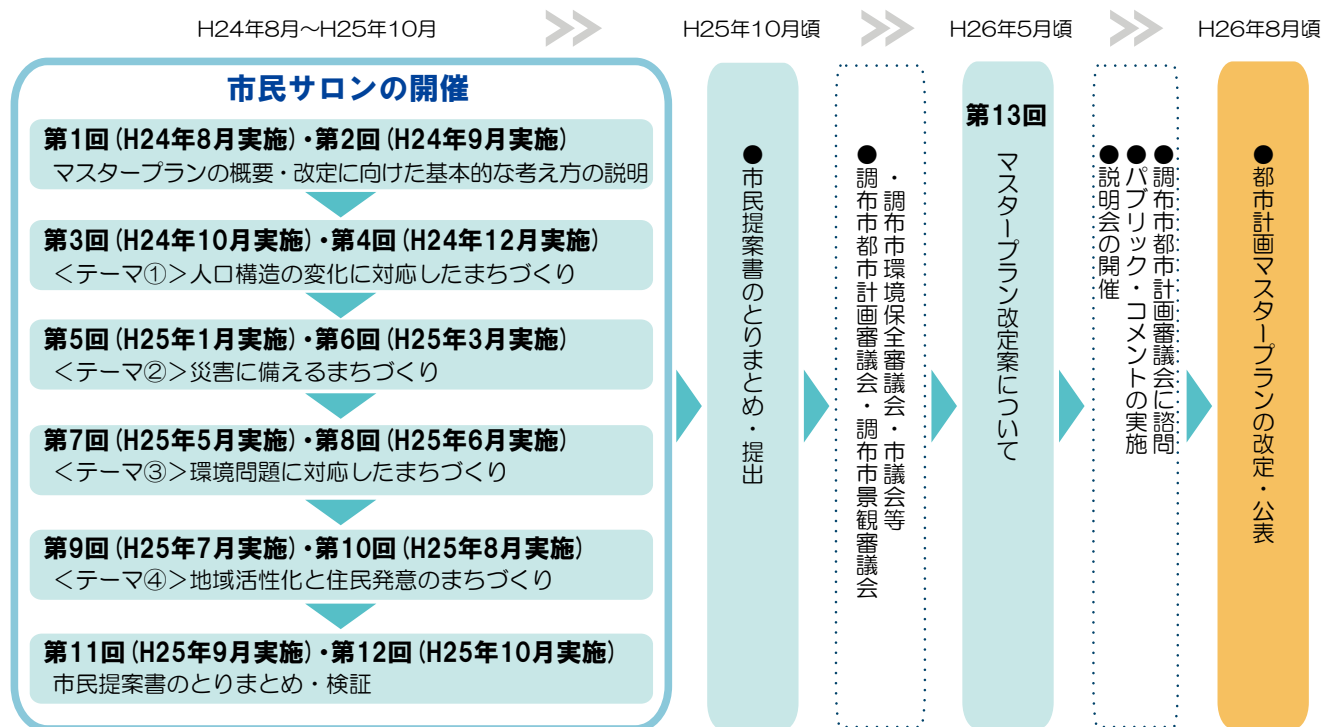
都市計画マスタープランの改定については、平成25年度末の改定に向けて作業を進めていましたが、各種調整等の関係の為、改定時期を延期させていただくことになりましたので、お知らせいたします。

現在、庁内調整をはじめ、各審議会等に諮りながら素案作成に向けて検討を進めています。

次回開催予定であります、第13回市民サロンでは、改定案の説明を予定しております。日程につきましては、決まりました市報や市のホームページを通じてご案内いたします。



### ■経過とスケジュールイメージ



※このスケジュールは、現在の予定を示したものですので変更になることがあります。

■ 調布市では、マスタープランの見直し作業の過程等について、このニュースでわかりやすくお知らせしていきます。

発行 調布市都市整備部 都市計画課 都市計画係  
 Tel : 042-481-7453 Fax : 042-481-6800  
 mail : tikubetu@w2.city.chofu.tokyo.jp

登録番号  
 (刊行物番号)  
 2013 - 251

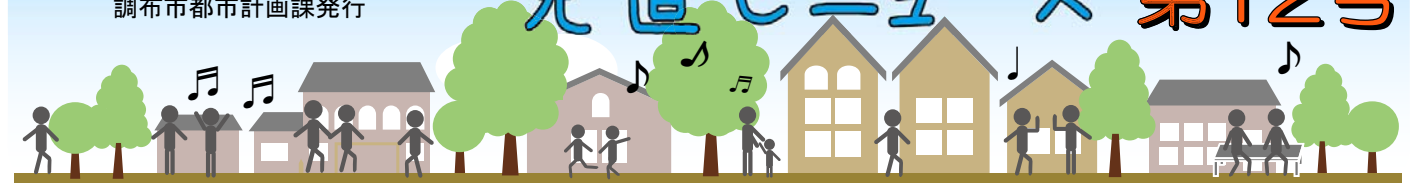
# 調布市

# 都市計画マスタープラン

平成26年3月3日  
 調布市都市計画課発行

# 見直しニュース 第12号

調布市では、長期的・総合的な視点から今後の都市計画の指針となるものとして平成10年に策定した「調布市都市計画マスタープラン」の見直し・改定に向けた取り組みを進めております。



## 「都市計画マスタープラン改定に対する市民提案書」がとりまとめられました！

調布市では、都市計画マスタープランの改定に向けて、市民との協働による見直し作業の場として、自由参加形式による「都市計画マスタープランを考える市民サロン」を平成24年8月に設置し、これまで12回に及び意見交換を重ねてまいりました。このたび、市民サロンでいただいたご意見やご提案が「都市計画マスタープラン改定に対する市民提案書」としてとりまとめられましたので、お知らせいたします。

### ▶ 第11回、第12回市民サロンの概要について

第11回市民サロン（平成25年9月25日）、第12回市民サロン（平成25年10月16日）では、これまでいただいた意見をとりまとめた、市民提案書（案）の確認・検証を行いました。第12回の市民サロンでは、参加者の方々からこれまで市民サロンに参加した感想なども発表していただきました。

### ■ 第11回と第12回の市民サロンの様子



### ▶ 都市計画マスタープラン改定に対する市民提案書の概要

詳細は調布市ホームページに掲載しておりますので、そちらをご覧ください。  
<http://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1389831419847/index.html>

### 【市民提案書の位置付け】

市民の視点から見た都市計画の課題と、その課題の解決策について検討した結果をとりまとめたものであり、本提案書に示されている提案内容は、マスタープランの改定において検討されたい市民意見・意向という位置付けになります。

### 【市民提案書の構成】

- 市民提案書の位置付け
- 市民サロンの開催概要
- 市民提案
  - 3-1 「人口構造の変化に対応したまちづくり」に対する提案
  - 3-2 「災害に備えるまちづくり」に対する提案
  - 3-3 「環境問題に対応したまちづくり」に対する提案
  - 3-4 「地域活性化と住民発意のまちづくり」に対する提案
- 参考資料（参加者一覧）



# ～市民提案の内容紹介～

「都市計画マスタープラン改定に対する市民提案書」の一部をご紹介します。

## 1 「人口構造の変化に対応したまちづくり」に対する提案

- だれもが出かけたくなくなるようなにぎわいある商業環境をつくる
- 環境への影響・ユニバーサルデザインを念頭に置いた道路整備を行う
- 居住環境の向上のために最低敷地面積などの規制・誘導策を検討する
- 駅前広場をふれあいの場として活用する など

## 2 「災害に備えるまちづくり」に対する提案

- 災害時の避難路・緊急輸送道路機能を充実させる
- 狭あい道路の解消に向けてルール化・条例化に取り組む
- 避難路・緊急輸送道路の放置自転車対策等の取組を進める
- 様々な災害に備えるための防災器具の充実を図る など

## 3 「環境問題に対応したまちづくり」に対する提案

- 緑を守るための土地の公有化・バランスのとれたルールを検討・導入する
- 生態系を守るため浸透マス設置や部分分流化へ下水道整備等を行う
- 農地を残すための仕組みをつくる
- 現行の土地利用計画の見直しを行う など

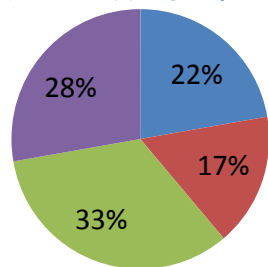
## 4 「地域活性化と住民発意のまちづくり」に対する提案

- 計画を実行に移すための行政・市民一体の組織をつくる
- 農業・映画・基地跡地等を活用して活性化を図る
- 魅力ある商業の誘導、買い物弱者を支える仕組みづくりで活性化を図る
- 老朽化住宅の建替え支援、若者も住みやすい住環境づくりで活性化を図る など

# ～アンケート結果～

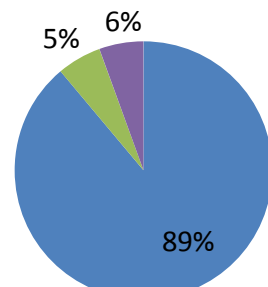
これまでに市民サロンにご参加いただいた方を対象に、今後の市民参加の参考とさせていただくためアンケートを行いました。その結果をお知らせします。

Q1. 市民サロンでは、4つのテーマに基づき意見交換を重ねてきました。あなたが、関心の高かったテーマは何ですか。



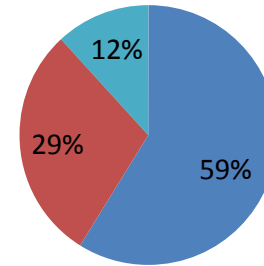
- 1. 人口構造の変化に対応したまちづくり
- 2. 災害に備えるまちづくり
- 3. 環境問題に対応したまちづくり
- 4. 地域活性化と住民発意のまちづくり

Q2. 市民サロンに参加される前と、参加された後は調布の街づくりに対する関心が変わりましたか。



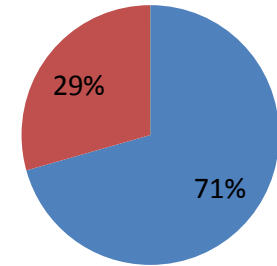
- 1. 調布の街づくりに対して強い関心がある。今後は街づくり活動にも積極的に参加していきたいと思う
- 2. 関心はあるが、街づくり活動等には参加する予定はないと思う
- 3. 特に変わらない
- 4. その他

Q3. 市民参加についてどのように思われますか。



- 1. 市民は、積極的に参加すべきである
- 2. 機会があれば参加してみたいと思う
- 3. お願いされれば、参加してもいいと思う
- 4. あまり参加したくない
- 5. その他

Q4. あなたがまちづくりに参加するとしたら、どのような段階から参加したいと思いますか。



- 1. まちづくりの計画作成の段階から参加したい
- 2. 都合がつけば、協力できる範囲で参加したい
- 3. まちづくりへの参加はできないが、情報は知りたい
- 4. まちづくりに関心がない
- 5. その他

Q5. あなたがこうなってほしいと思う、将来の調布市のイメージはどのようなものですか。(アンケートの一部)

- ・障害があっても高齢になっても、子どもたちも誰でもいつでも、どんなときも生き生きと過ごすことのできるまち。
- ・街づくり条例による住民参加を促し、自分たちの街は自分たちの発意によるんだとの自覚を作れるようにしてほしい。
- ・若い世代にとって魅力のある街を再生させる。
- ・バリアフリー化され、高層建物がなく、電柱も地中化された災害に強い、老若男女の住みやすい、緑の多い住宅都市として発展してほしい。
- ・土の感じることができるといいまち。てづくりのものを大切にできるまち。
- ・生活者の視点に立った街づくりをしてほしい。高齢者も障害者にもやさしく、子育て世代にもやさしい街をつくっていききたい。みんなが助け合い、支え合っていく街調布を作ってほしい、つくりたい。
- ・現在の良好な環境を維持し、年齢構成のバランスが取れた豊かな調布市であってほしい。など

Q6. 今回、市民サロンに、参加された感想、その他、ご意見など(アンケートの一部)

- ・参加者が不特定で、人数が少ない時もあり、これでいいのかと不安になる時があった。出席率はどうだったのか、少ない人数では、片寄った傾向になりやすい。
- ・市民サロンは、いつでも誰でもが参加できる機会をつくった。平等に発言の機会があり、また多くの方のいろいろな考えを聞いたことで視野を広くしてくれた。
- ・毎回の時間が少ないと思っていた。十分な議論には、開催方法(日程など)の再考も。
- ・計画づくりの際に市民の意見を聞いて満足するのではなく、実施計画に市民を参加させチェックをさせる仕組みをつくってほしい。
- ・これだけの回数をおやりになったのは素晴らしいと思う。ただ、これらの成果をどのように実現していくのかがもっと重要であると思う。予算化やシステム化に可能性があると感じさせるのが、必要条件だと思う。
- ・若い人をもっと多くしてほしい。 など

